第1回宿泊事業者部会で出された意見等(宿泊税の活用)

※区分:①戦略的な観光地域づくり ②周遊性向上のための二次交通対策 ③快適な旅行環境のための受け入れ環境整備 ④効果的なプロモーションの展開

区分	取組項目	発言者	意見等の内容	区分	備考
地域資源を活かした観光魅力の向上	体験ツアー造成、販売	大槻委員	・観光に関わる多様な関係者を巻き込んだツアーコース造成に対する支援。 ・農業体験や漁業体験等のアドベンチャーツーリズム、地域食材採取とローカルガストロミーの食事の組み合わせて2泊以上のツアーを造成。	1	
	集客力のある地域との連携強化	菊池委員	・仙台・松島エリア等と連動させ、観光客を引き込む仕掛けが必要。 ・石巻の魅力を再発掘し、発信することが必要。	1	
	オルレ利用者を宿泊につなぐ仕掛け	桜井委員	活用した口コミ、等)。	1)	
	滞在型・長期宿泊の促進	鈴木委員	・ダイビングポイントの開発には漁業権者の理解が課題。	1)	
	オフシーズンの活用	鈴木委員	・冬季に積雪が少ない利点を活かし、積雪地域のスポーツ合宿(陸上など)を誘致。	1	
	スポーツ合宿の広域連携	鈴木委員	・各市町の連携による強豪チームの全国合同練習会を企画。 ・仙台空港や仙台駅からの送迎費補助。	1	
	金華山の外国人向け観光資源としての活用	鈴木委員	・外国人にとっての金華山の魅力を調査。 ・外国人向けに観光的に見せるプロモーション(芝生で、鹿、海、緑の中でヨガ体験など)。 ・海中の観光資源調査の実施。 ・外国人向け団体ツアーコースに金華山を組み込む(船のカモメ餌やりなども人気が出そう。)。	1)	再掲
	海を活用したイベント実施	鈴木委員	・各浜において競技、海上協議、音楽フェスなど。	1	
	他地域との差別化	田中委員	・観光振興には、石巻ならではの尖った戦略が必要。	1	
	ターゲットの明確化	田中委員	・国内旅行者の中心層(30~40代女性)をターゲットとした戦略。	1	
	イベント開催による誘客	三河委員	・花火大会やドローンショーなど目玉イベントの開催。 ・エリアマップの作成。	1	
	地域資源を活かしたインバウンド誘致	三河委員	 ・地域の観光資源(SUP、モーターボート、牧場、ブルーインパルス等)を絡めたインバウンド誘致。 ・釣り船業者などの料金や条件等の情報をまとめ、宿泊施設へ提供。 ・インバウンドに人気となり得る資源の海外発信(金華山の鹿や田代島の猫など)。 ・ブルーインパルスの搭乗体験の実施。 ・マリンスポーツの宿泊ツアーに対する補助。 ・地域内の馬車運行に対する補助。 ・自動翻訳機などの購入費補助。 	1	再掲
	石巻圏域のファンづくり	三河委員	 ・交流人口増に向けた圏域ブランドの確立(食、体験など)。 ・田代島や金華山のジンクス(3年続けて…)を活かしたリピータープラン ・船による周遊ルートの整備(雄勝、田代島、金華山等)。 ・宿泊・商業・体験をまとめた広域マップの作成。 ・広域での特典企画の実施(スタンプラリー、ポイントカード、クーポン券など)。 	1	

区分	取組項目	発言者	意見等の内容	区分	備考
	一次産業との連携	横山委員	・観光以外の分野に対する支援による連携(漁業者によるブルーツーリズムへの協力等)。	1	
	気候変動と食の対応	甲谷委員	・温暖化による新たな魚種の料理レシピの勉強会の開催。	1	
	漁業体験の観光化への支援	甲谷委員	・遊漁船安全設備の導入費の補助。 ・遊漁船運行資格の取得支援。	1	
インバウンドの呼び込み強化	海外向け情報発信の強化	大槻委員	・「VISIT MIYAGI」への石巻圏域情報の掲載強化。 ・「VISIT MIYAGI」におけるDMOやOTAへのリンク等による予約アクセス性の強化。 ・SNS・TikTok向けプロモーション動画の制作。	4	
	インバウンド対策	菊池委員	・仙台空港の直行便による空港経由の誘客強化。 ・来訪が増えている台湾・中国などからの旅行客呼び込み促進。	4	
	金華山の外国人向け観光資源としての活用	鈴木委員	・外国人にとっての金華山の魅力を調査。 ・外国人向けに観光的に見せるプロモーション(芝生で、鹿、海、緑の中でヨガ体験など)。 ・海中の観光資源調査の実施。 ・外国人向け団体ツアーコースに金華山を組み込む(船のカモメ餌やりなども人気が出そう。)。	4	
	外国人の長期滞在促進	鈴木委員	・長期滞在施設を紹介する外国人向けサイトの開設。 ・レンタカー補助(石巻を拠点に三陸道を活かした東北観光を推進)。	4	
	イベント開催による誘客	三河委員	・花火大会やドローンショーなど目玉イベントの開催。 ・エリアマップの作成。	4	
	地域資源を活かしたインバウンド誘致	三河委員	 ・地域の観光資源(SUP、モーターボート、牧場、ブルーインパルス等)を絡めたインバウンド誘致。 ・釣り船業者などの料金や条件等の情報をまとめ、宿泊施設へ提供。 ・インバウンドに人気となり得る資源の海外発信(金華山の鹿や田代島の猫など)。 ・ブルーインパルスの搭乗体験の実施。 ・マリンスポーツの宿泊ツアーに対する補助。 ・地域内の馬車運行に対する補助。 ・自動翻訳機などの購入費補助。 	4	
	宿泊施設における地元食材の購入支援	三河委員	・石巻限定の食材提供により、地域全体で魅力発信。	4	再掲
	インバウンド対応力の向上		・多言語でのSNS予約やメッセージ対応等に対する支援。	4	
	外国人インフルエンサーの活用	目黒委員	・外国人トレイル観光客を地域ファン化し、拡散役として活用。	4	
	DX設備に対する補助	三井委員	・インバウンド向けDX設備整備に対する補助(フリーWi-Fi等)	4	再掲
観光客の圏域内移動の利便性 向上	二次交通の整備	大槻委員	・仙台空港から石巻圏域までの送迎バスの整備。 ・塩竈・松島などから石巻圏域への圏域をまたぐ移動手段の整備。 ・石巻市内の観光地を巡る定期循環バスの整備。	2	
	インバウンド対策	菊池委員	・仙台空港の直行便による空港経由の誘客強化。	2	再掲
	個人客向けの移動手段の整備	桜井委員	・電動キックボードやカーシェアなど、個人の移動手段の導入による交通不便解消。	2	

区分	取組項目	発言者	意見等の内容	区分	備考
	移動手段の確保	三河委員	・駅と宿・観光地をつなぐバスやレンタサイクルへの補助。 ・EV充電設備に係る電気代の補助。	2	
	地域資源を活かしたインバウンド誘致	三河委員	・地域内の馬車運行に対する補助。	2	再掲
	移動手段の整備	目黒委員	・観光客が気軽に移動できるような交通手段の整備や周辺案内へのサポート充実。	2	
	交通アクセスの課題	甲谷委員	・仙台空港から石巻までのスムーズな移動手段の整備。	2	
観光プロモーションの強化	海外向け情報発信の強化	大槻委員	・「VISIT MIYAGI」への石巻圏域情報の掲載強化、 ・「VISIT MIYAGI」におけるDMOやOTAへのリンク等による予約アクセス性の強化。 ・SNS・TikTok向けプロモーション動画の制作。	4	再掲
	人を呼び込むためのSNS強化	菊池委員	・人を呼び込むためにはSNS強化が急務。	4	
	外国人の長期滞在促進	鈴木委員	・長期滞在施設を紹介する外国人向けサイトの開設。	4	再掲
	外国人インフルエンサーの活用	目黒委員	・外国人トレイル観光客を地域ファン化し、拡散役として活用。	4	再掲
	プロモーションの強化	三井委員	・宿泊観光客の誘致に特化したプロモーション実施。	4	
地域ぐるみの観光対応力アップ	予約体制の強化	大槻委員	・ツアー予約受付人員やツアーコンダクター配置等に対する支援。	3	
	連携体制整備	大槻委員	・地域一体の観光振興には、受け入れ状況や課題を把握し、事業者の取り組みをつなげて一つの観光商品として販売する調整役が必要(DMOの役割強化、DMOによる横断的コーディネート)。	3	
	OTA戦略見直し	菊池委員	・新たなOTA戦略による宣伝力の強化が重要。	3	
	体験コンテンツ受入れ連携	桜井委員	・体験受け入れが困難なときに、空き枠を他施設へ案内する仕組みが必要。	3	
	地域間の連携	鈴木委員	・三陸道沿線やJR沿線の地域と連携した共通通貨、クーポンの導入。	3	
	観光振興の担い手づくり	鈴木委員	・多様な業種の若者を対象に、観光振興や資源発掘をテーマにしたワークショップを開催。	3	
	広域連携による競技団体等の誘致	鈴木委員	・競技団体や大会等を誘致するための運動施設の広域利活用計画の策定。	3	
	他地域との差別化	田中委員	・観光振興には、石巻ならではの尖った戦略が必要。	3	再掲
	アドバイザー等の招聘	田中委員	・他地域で成功している企業や専門家による助言。	3	
	ターゲットの明確化	田中委員	・国内旅行者の中心層(30~40代女性)をターゲットとした戦略。	3	再掲
	地域資源を活かしたインバウンド誘致	三河委員	・釣り船業者などの料金や条件等の情報をまとめ、宿泊施設へ提供。	3	再掲
	地域連携強化と情報発信の仕組みづくり	三河委員	・パンフレットを各施設に配布・他地域へ広げるシステム構築。 ・複数年担当の担当者の配置。 ・広告宣伝費への補助。	3	

区分	取組項目	発言者	意見等の内容	区分	備考
	他地域の関係者や関係人口との連携	目黒委員	・他地域との縁を活かした観光PRや交流。	3	
	地域発の観光企画を形にする仕組みづくり	目黒委員	・地域の観光企画を実行に移すための補助。	3	
宿泊事業者に対する支援	施設改修支援	大槻委員	・インバウンド向けの和室改装に対する補助。 ・コンセプトルーム整備など、テーマ宿泊企画に対する支援。	3	
	移動手段の確保	三河委員	・EV充電設備に係る電気代の補助。	3	再掲
	地域資源を活かしたインバウンド誘致	三河委員	・自動翻訳機などの購入費補助。	3	再掲
	宿泊施設における地元食材の購入支援	三河委員	・高価で利益が出にくい地元食材の購入費補助。 ・石巻限定の食材提供により、地域全体で魅力発信。	3	
	地域連携強化と情報発信の仕組みづくり	三河委員	・広告宣伝費への補助。	3	再掲
	漁業体験の観光化への支援	甲谷委員	・遊漁船安全設備の導入費の補助。 ・遊漁船運行資格の取得支援。	3	再掲
	DX設備に対する補助	三井委員	・インバウンド向けDX設備整備に対する補助(フリーWi-Fi等)。	3	
その他	宿泊税の公平な配分	大槻委員	・宿泊税は圏域や業種に偏らずに公平に行きわたるようにするべき。	-	
	既存予算の維持	横山委員	・宿泊税の追加的財源を従来の観光予算の置き換えにしないよう注意。	_	
	地域内格差への配慮	横山委員	・広域圏内での競合を避けつつ、石巻として必要な資金を確保し、宿泊税の使途を明確に示してほしい。	-	
	宿泊税の還元	横山委員	・宿泊税を多く納めた宿へのインセンティブとしての還元。		